

「剖検脳組織を用いた遺伝子解析による神経変性疾患および精神疾患の病態解明」に関する情報公開

東京都健康長寿医療センターでは、当センター高齢者ブレインバンクに登録された方を対象に下記の共同研究を実施します。

本研究への協力を望まれない場合、あるいは研究の詳細についてお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ担当者までご連絡ください。

●研究の名称

剖検脳組織を用いた遺伝子解析による神経変性疾患および精神疾患の病態解明

●研究責任者

東京都健康長寿医療センター 神経病理／高齢者ブレインバンク 齊藤祐子

●研究の対象

2001年7月～2023年12月に東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンクに登録された方の内、神経病理学的な診断が確定している神経変性疾患および精神疾患の方を対象とする。神経病理学的に有意な中枢病変を認めない症例を対照群とする。

●研究の期間

倫理委員会承認後から2028年3月まで

●研究の目的と概要

神経変性疾患や精神疾患の発症機序にはさまざまな遺伝的要因が関与することが明らかになってきており、患者の遺伝子および遺伝子発現の変化を解析することは、これら疾患の病態解明において極めて重要です。本研究では、ブレインバンクに集積された多数検体を用いて、網羅的な遺伝子配列解析と遺伝子発現解析を行い、疾患に関係する遺伝的背景を明らかにすることにより、病態機序解明と治療標的となる分子の同定を目指します。

●研究の方法

東京都健康長寿医療センターと新潟大学の共同研究により、東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンクの多数検体を用いて行われた網羅的な遺伝子配列解析と遺伝子発現解析のデータを利用してバイオインフォマティクス解析を行う。

●研究に使用する試料・情報

高齢者ブレインバンクの試料由来の遺伝子配列および遺伝子発現に関する解析情報。関連する臨床情報、病理情報

●研究組織

東京都健康長寿医療センター 神経病理／高齢者ブレインバンク

齊藤 祐子

村山 繁雄

東京大学大学院薬学系研究科

高鳥 翔

富田 泰輔

新潟大学脳研究所

池内 健

宮下 哲典

●お問い合わせへの対応

本研究に関するご質問や資料閲覧のご希望は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

研究計画書や研究方法に関する資料については、ご遺族の希望に応じて、他の研究対象者や研究者に不利益が及ばない範囲内で、ご覧になることができます。また、研究への協力撤回を表明された場合は、速やかに研究での利用を停止いたします。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることはありません。しかしながら、すでに研究に使用されていた場合には、結果の削除など十分なお対応ができない場合がありますことをご了承ください。

●問い合わせ先

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号

東京都健康長寿医療センター

高齢者ブレインバンク/神経病理 齊藤祐子（研究責任者）

電話 03-3964-3241 内線 4419（平日 9:00~17:00）